

月頃咲くサザンカ (博物館敷地内にて撮影)

令和6年



準常設展

杉並文学館 - 井伏鱒二と阿佐ヶ谷文士一 井伏鱒二没後30年記念展示

令和5年、没後30年を迎えた井伏鱒二は、昭和2年に荻窪に居を構え、以後60有余年をこの 地で過ごし、近隣に住む文士と交流しながら、数多くの作品を世に遺しました。本展では、井 伏の業績を紹介するとともに、通常公開していない資料や新規収蔵資料を特別展示します。

【通常公開していない資料】

- ○『荻窪風土記』の創作メモやその翻刻
- ○長崎で手に入れた瓶に因んだ短編「コンプラ醤油瓶」の原稿
- 〇井伏鱒二が愛用した「古備前 直線波状文壺」
- 〇友人らに送った年賀状

【新規収蔵資料】

○自筆の校正記述が残る『スガレ追ひ』

会期終了日:1月28日@



『荻窪風土記』創作メモ(部分)

分 館

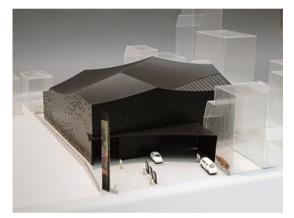
企画展

建築模型からみる杉並のデザイン - 公共建築と景観 -

伊東忠太、前川國男、芦原義信、船越徹、黒川紀章、六角鬼丈、伊東豊雄、隈研吾、青木淳な ど、日本を代表する著名な建築家たちが、公共建築をはじめとする数多くの作品を杉並に残して います。それらの模型や設計図面などを通じ、建築物と杉並の景観デザインとの関わりについて 紹介します。

西棟1階及び2階の展示スペースに、現存するものから建て替え等で現存しないものまで約20 点の建築模型が並べられています。

会期終了日:1月14日@



杉並芸術会館「座・高円寺」模型

新春吉例 「大宮前の獅子舞・大黒舞」

1月7日(日) 午後2時~2時30分

宮前地域で伝えられてきた、 正月らしいおめでたい舞を古 民家で上演します。獅子、大 黒天、もどきが登場します。 大宮前郷土芸能保存会の皆さ んによる実演です。

年中行事 「小正月」

1月8日(月・祝)~ 1月14日(日)

1月1日の正月に加えて、 旧暦の正月に当たる15日 も小正月として祝われま した。

古民家に豊作を祈るまゆ だんごを飾ります。

すぎなみコレクション 干支2024 - 辰 -

龍の荻細工など新年の 干支「辰」にまつわる 資料を展示します。



長善寺本堂の瓦製龍(部分)

三つのりんご すぎなみ おはなしの会

1月14日(日) 午後1時30分~3時

古民家のイベント です。昔話のおは なし会をお楽しみ いただけます。

杉並昔話 紙芝居一座 「すかい」

1月20日(土) 午前10時30分~11時

杉並区内に伝わる昔 話を紙芝居でお楽し みいただけます。 ※雨天中止

郷土博物館 ホームページ

本

館

分

館



準常設展「杉並文学館」

パネル展「写真にみる 昭和戦前の杉並」

2

館 本

杉並区大宮1-20-8

3 03-3317-0841

FAX 03-3317-1493

特別展示室

2階ギャラリー

催し物

東棟1階

西棟1階

西棟2階

大宮前の獅子舞・大黒舞 1/7

(1/14)おはなしの会 三つのりんご

1/20 | 紙芝居

1/28まで

棟方志功「荻窪の家」の雪隠観音復元展示(常設)

企画展「建築模型からみる杉並のデザイン」 1/14まで (西棟1階・2階)

分 館

杉並区天沼3-23-1 天沼弁天池公園内

03-5347-9801 FAX 03-5347-9802

1月の休館日

 $9 \cdot 15 \cdot 18 \cdot 22 \cdot 29$ (火) (月) (木) (月) (月) 年末年始:12月28日から

1月4日まで休館